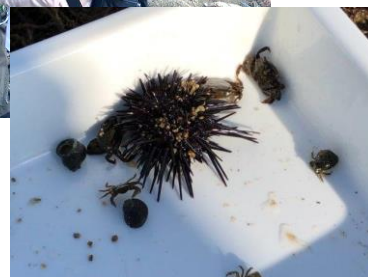


# 海の生き物観察講座

～磯の生き物編～

開催しました！



- 日時 令和2年6月20日（土）16：00～18：00
- 会場 三豊市詫間町大浜 大浜漁港及び付近の海岸
- 講師 かがわ里海大学磯の生き物観察力向上講座修了生  
山田 富士夫 氏

6月20日（土）に、三豊市詫間町大浜の大浜漁港及び付近の海岸で、「海の生き物観察講座～磯の生き物編～」を開催しました。初めて大浜漁港にて、磯の生き物の観察のやり方について講師より解説がありました。



まず、「磯とはどんなところか？磯にはどんな生き物がいるか？」と、受講者に問いかけがありました。続いて、潮間帯で観察できる主な生き物の紹介や、さらに、磯に生息する生き物の種類でその場所の水質や生物環境の豊かさ（＝生物量の多さ）がわかるチェックシートを用いた観察手法の解説や、磯で観察する際の注意事項（毒をもっており触ってはいけない生き物等）の説明がありました。

説明のあとは、講師と共に、現場の磯へと移動しました。

受講者は、「ムラサキウニ」、「マダコ」、「イソガニ」、「イトマキヒトデ」、「ウマヅラハギの稚魚」などの生き物を採集していました。採集した生き物は、講師に解説をしてもらいながら透明な容器に移して写真を撮ったり、チェックシートにその生き物がのっているかどうか確認しながら、シートにチェックしていきました。今回の観察結果では、海の水質は“きれいな海”で、生物環境は“大変豊か”であることがわかりました（採集した生き物は、観察が終わったら海へ返しました。）。

夕方でもかなり暑い中での講座となりましたが、海岸は大潮のタイミングで広大なタイドプールが出来る環境にあり、普段できない体験に、子どもたちは時間も忘れて観察に夢中になっていました。

最後は漁港に戻り、全員で講座の振り返りをしました。「子供がとても楽しそうでした。次回も是非参加したいです。」「こんなにもたくさんの生き物が生息している事にびっくりした。」などの声が上がりました。

